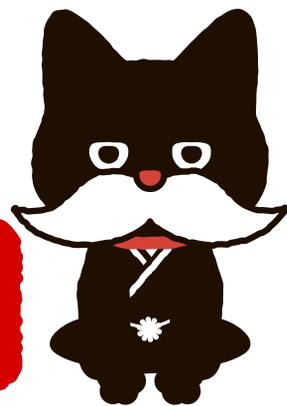
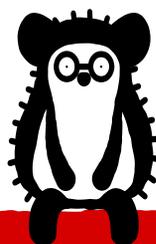


朝日新聞



1月のおすすめ



上橋菜穂子さんが語る 用心棒バルサ



撮影：小池博

名作絵本や児童文学のキャラクターの誕生秘話を作者に聞く生活面の連載「きみが生まれた日」。年明け初回の1月10日は、国際アンデルセン賞受賞作家の上橋菜穂子さんが登場予定。語るのは、「精霊の守り人」の女用心棒バルサです。お楽しみに。

連載「つなぐ 断層が生じた社会で」



総合4面で1月4日ごろから連載「つなぐ 断層が生じた社会で」を始めます。断層が走る社会を修復する試みが、世界のあちこちで現れています。日本も例外ではありません。互いに手を取り合う動きや人を追いかけて、私たちの社会に横たわる課題や、政治のあり方について考えたいと思います。

相談室に訴えたのに 女性研究者の苦悩



圧倒的な男性社会に生きる理系の女性研究者は、ハラスメントに遭いやすい立場にあります。でも勇気を出して大学の相談室に訴えても、納得いく結果に終わるとは限りません。「『リケジョ』がなくなる日・機能しない相談室編」を18日から科学面で連載します。

お申し込みはこちら

QRコードを読み込んでアクセス

お電話からのお問い合わせ

7日間
無料お試し



ご購入



☎ 0120-33-0843

ウェブページからアクセス

お電話での受付は午前7時～午後9時。
配達手続きまで、お時間がかかる場合がございます。
ご了承ください。

→ [7日間無料お試し](#)

→ [ご購入](#)

※紙面予定はニュースの発生などにより、変更になる場合があります



1月のおすすめ

ごみゼロへ 世界では *The Asabi Shimbun* **GLOBE**

大量生産・大量消費の時代、私たちは「ごみ」と、どう向き合えばよいのでしょうか。1月3日発行のGLOBEでは、東南アジアの海洋プラスチックごみをめぐる最前線、欧州や日本の「ゼロ・ウェイスト」（=ごみゼロ）に向けた取り組みを、記者たちがレポートします。

朝日新聞 最近の 注目記事



町の病院にサイバー攻撃 11月28日 1面・社会面

徳島県の山あいにある町立病院が「身代金ウイルス」によるサイバー攻撃を受け、システムがダウン。電子カルテは失われ、会計システムも使えない状態になりました。復旧に向けて苦闘を続ける職員たち。「これは災害だ」と医師の一人は言いました。



取材した
記者
須藤 龍也
編集委員

玄関をくぐった時、衝撃の光景を目の当たりにしました。機械が全て停止し、大混乱の待合室。たった1種類のコンピューターウイルスが、地方の病院に厄災をもたらしました。病院で起きたことを丹念に掘り下げ、1面から社会面へと続く長行ルポで実態を余すところなく伝えました。

大谷の恩師に聞く「育て方」

11月18日 オピニオン面

ずば抜けた人材が育ちにくい。こんな日本のイメージを覆す若者が、各界で増えています。日本人で20年ぶりの最優秀選手（MVP）になったメジャーリーガー大谷翔平選手らが輩出した花巻東高校野球部の佐々木洋監督に「異才」の育て方について聞きました。



取材した
記者
高久 潤
オピニオン
編集部



能力や才能とは何か。そんな素朴な疑問から企画したインタビューでした。佐々木監督は指導で才能を開花させるのは難しいが、「つぶしてしまうのは簡単」と語りました。教育の重みと恐ろしさを、最前線で感じている教育者の言葉の重みを感じました。